

## 会 議 録

学 校 名	新座市立栗原小学校			
会議の名称	令和6年度 第4回 学校運営協議会			
開催日時	令和7年1月10日（金） 午前10時00分から12時まで			
開催場所	新座市立栗原小学校 校長室			
出席委員	谷 眞弓	○	榎本 米子	○
	峯田 恵以	○	山口 六男	○
	加藤 恵	×	斎藤 眞理	○
	宇原 悦子	×	古澤 健史	○
会議内容	<p>1 開会</p> <p>2 校長あいさつ</p> <p>3 協議</p> <p>(1) 2学期の教育活動の成果と課題、3学期の教育活動</p> <p><b>【令和7年度への検討事項】</b></p> <p>①授業時数の削減について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年：4月中は、4時間授業とする。ココフレや学童への影響を考慮して、ゆっくりと掃除や下校準備をして、5時間授業より早めに下校するイメージ。14：00頃下校。</li> <li>・2年：火曜日の6時間授業を5時間授業とし、毎日5時間授業とする。 →いずれも発達段階に適しているものと思われる。</li> </ul> <p>②市内の大多数の学校に合わせて、通知表の道徳の記述評価、総合的な学習の時間の記述評価、外国語活動の記述評価を1回にする。</p> <p>①②について→承認</p> <p>(2) 学校評価（自己評価）についての説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C4thとは、どのようなものか。</li> <li>・お便りが電子化されたことによる弊害については、配慮していく必要がある。</li> <li>・職員のPCの持ち帰りは可能なのか。また、どのように行われているのか。</li> </ul> <p>(3) 学校評価（学校関係者評価）についての話し合い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者、地域の方々の協力支援体制が教育活動によく反映されている。</li> <li>・ICTについては、有効的な活用が見られる。</li> <li>・ICTの有効活用も必要なことであるが、低学年、特に小学校導入期の1年生には、不易たる話す、聴く、読み・書き・計算を自らの声や、自筆で繰り返し行い、基礎基本を全ての子どもに定着させることも大切なことである。栗原小が現在行っているように、書くことも大事にし、併用していくとよい。</li> </ul> <p>4 諸連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回（3月7日）の学校運営協議会について 「6年生を送る会」の参観（8：40）のお願い</li> </ul> <p>5 閉会</p>			

会議資料	資料1 次第 資料2 「3学期の教育活動等について」(校長) 資料3 令和6年度学校評価システム学校運営協議会による評価シート 自己評価シート(集計)
公開・非公開の別	① 公開      2 一部公開      3 非公開 (傍聴者 0人)
その他の 必要事項	なし

文責(教頭 村石 和久)